

柔道・大野 連覇



新毎日新聞

7月26日(月)
2021年(令和3年)

発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1
〒100-8051 電話(03)3212-0321
毎日新聞東京本社

東京2020+1 号外

初出場女子・芳田は銅

東京オリンピック第4日は26日、柔道男子73kg級が日本武道館で行われ、2016年リオデジャネイロ五輪金メダルの大野将平(29)旭化成が連覇を果たした。五輪での連覇は08年北京五輪の谷本歩実ら以来3大会ぶり。柔道男子で軽量級から中量級の3階級で金メダルを獲得するのは1972年のミュンヘン五輪以来、約半世紀ぶり。山口県生まれ。世界選手権は3度優勝。柔道私塾の名門「講道学舎」出身。天理大卒。また、女子57kg級では初出場の芳田司(25)コマツが銅メダルを獲得した。



柔道男子73kg級で優勝した大野(右) 徳野仁子撮影

READY TO GO!

その挑戦が、未来を変える。



TOKYO 2020



TOKIO MARINE NICHIDO



TOKYO 2020 PARALYMPIC GAMES

東京2020ゴールドパートナー(損害保険)

東京海上日動は、東京2020オリンピック・パラリンピックのゴールド損害保険パートナーとして、すべての挑戦を応援します。

東京海上日動